

道徳通信

2学期号

ふじみ野市立駒西小学校



2学期は昨年度同様、子どもたちの心の教育を進めるために、研究授業を行ってきました。

各学年の取り組みを紹介させていただきます。道徳でどんなことを考えているのか、ご家庭での話題にしてくださいませば幸いです。

	主題名	わがままな行い	題材名	かぼちゃのつる
	ねらい	主人公のかぼちゃに自分を重ねて考え、役割演技や話し合うことを通して、注意を素直に受け入れることの大切さに気づき、わがままとしないで生活しようとする態度を育てる。		
授業の様子（1年）				
<p>自分の好き勝手につるを伸ばすかぼちゃの気持ちを追いつながら「わがままとしているとどうになってしまうのか」を考えました。役割演技を通してわがままな行動が周りにも迷惑をかけ、最後には自分の安全にも関わってくるということに気づくことができるよう取り組みました。</p> <p>児童からは、「注意をされたらしっかり聞く」「わがままとしていてごめんなさい」などの考えが発表されました。</p>				
	主題名	友だちとは	題材名	ともだちやもんな ぼくら
	ねらい	主人公の心の葛藤を自分に投影して考える活動を通して、友達を思うことの大切さに気づき、友達と仲良くし、助け合っていこうとする判断力を育てる。		
授業の様子（2年）				
<p>人の家に勝手に入り、虫取りをしていたぼくたちが、家主に見つかり逃げる。その時、友達のヒゲトシが転んでしまった。友達のことを考えて、「ぼくとマナブはおじいさんに謝りに行くかどうか」を話し合いました。</p> <p>心情ハートを使い、葛藤が見える形にし、怖いけど友達のところに戻るか戻らないかを話し合い、考えを発表しました。児童からは、「友達と仲良くしたいから、謝りに戻る。」などの考えが発表されました。</p>				
	主題名	節度ある生活態度	題材名	ゆうすけの朝
	ねらい	ゆうすけの行動から気持ちを想像し、話し合うことを通して、度を越すことなく自らを考えて節度ある生活をする大切さに気づき、規則正しい生活をしようとする態度を育てる。		
授業の様子（3年）				
<p>ゲームが大好きな主人公が、お母さんに注意されたのに夜更かししてゲームをやり、翌日寝坊し忘れ物までしてしまう。その時の主人公の気持ちや、「なぜ規則正しい生活が必要なのか」を考えました。</p> <p>自分の生活を振り返り、よりよい生活を送るためにできることと手立てを考え、1週間実践しました。「ゲームは自分で時間を決めてすることが大切」「早く寝ることで朝が楽になった」等の感想が見られました。</p>				

